

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ちくし永岡の里

**目標達成計画書**

作成日: 平成 24 年 09 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族面会時や電話、ホーム便り等で、小まめに家族に利用者の状況を報告しているが、全家族には、均一な連携がうまくいかないの で、家族との連携を今以上に図っていく。	家族の心情を察し、悩み、心配事、要望等を気軽に言える環境の整備と、行事を兼ねた家族交流会を開催し、家族間の交流と信頼関係の構築を目指す。	12ヶ月
2		利用者の重度化に合わせた介護力の強化	利用者が重度化し、職員の介護サービスの提供が、質を落とさずに、利用者や家族が満足できるサービス提供を目指していく。	職員の習熟度や、やる気に合わせて、交代で外部研修に派遣し、内部報告会で職員全員が理解し、共有し、職員一人ひとりのレベルアップと、意識改革に結び付けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。